

	子どもの活動の流れ	教師の支援
つかむ	<p style="text-align: center;">岡崎城でクイズラリーに挑戦しよう (ふるさと探検) 運動会</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>・からくり時計では最後に家康が遺訓を唱えていたよ。 ・家康は大樹寺で祖洞和尚と一緒に戦ったんだね。</p> <p>(人質生活) 6歳で人質なんて大変だな。 どんな気持ちだったのかな。 (家康の自立) 5月23日が自立の日だね。 自立のちかいを立てたよ。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>(大樹寺の戦い) 運動会で5・6年生が演技してたね。 祖洞和尚が門で戦ったんだよね。 (しかみ像) 家康館の近くに立っていたよ。 負けた姿を描かせたんだって。</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">・運動会の3・4年の男子が大樹寺体操で家康公遺訓を上手に唱和できたね。 ・5・6年生が「家康の自立」をやっていたね。 ・帽子取りでは、たくさんの武将が出てきたね。</p> <p style="text-align: center;">・どうして大樹寺小は家康公遺訓を唱えたり、家康に関係した事を学ぶのだろう？</p>	<ul style="list-style-type: none"> クイズラリーでは、家康について興味もてるように、各ポイントで大樹寺や遺訓に関する問題を出す。 自分の家康についての知識を把握させるために、知っていることを付箋で書き出し、整理させる。 遺訓の意味を理解できるように、遺訓に注釈をつける。
さぐる	<p style="text-align: center;">徳川家康の生涯や大樹寺小学校との関係を調べよう</p> <p style="text-align: center;">遺訓の意味を調べてみよう</p> <p>・昔の言い方を直したら、だんだん意味がわかってきたよ。 ・堪忍ってがまんって意味だったんだ。</p> <p style="text-align: center;">遺訓から家康がどんな人だったか想像しよう (本時 9/40)</p> <p>・なんで「勝つことばかり知りて、負けることを〜」っていったのかな。 ・「己を責めて 人を責むるな」から、きっと失敗とかも人のせいにはしないんだね。 ・家康はどんな人生だったのだろう。もっと家康の事を知りたいな。</p> <p style="text-align: center;">大樹寺へ見学へ行こう</p> <p>・戦いに負けて大樹寺に逃げ帰ってきたんだね。 ・登善上人の話聞いて、ここからがんばろうと思ったんだね。 ・調べたことを楽しくまとめていきたいな。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 遺訓の原文と対比して記入できるようにワークシートを工夫する。 自分の考えと比較しながら友達の見聞を聞けるように、遺訓の言葉を抜き出した短冊を用意する。
ふかめる	<p style="text-align: center;">もっと詳しく調べてみよう 【社会】 家康人生すごろくを作ろう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>(人質生活) 織田と今川で人質になったなんて、本当につらかったんだろうな。 (関ヶ原の戦い) この戦いに勝って、家康は天下統一を果たしたんだ。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>(三方ヶ原の戦い) 家康を自分のせいで死なせてしまった失敗を忘れないためだったんだ。 (江戸幕府を開く) 家康は260年も続く、江戸幕府を開いて、戦いのない世の中を作ったんだね。</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">家康作文を書こう</p> <p>・自分たちと家康はかかわりが深いんだね。</p> <p style="text-align: center;">家康が遺訓に込めたメッセージを探ろう</p> <p>・負けることもいい経験だって言ってるんだね。 ・失敗から学ぶってことが大切だって言ってるね。 ・つらいことが当たり前って思えば、いろいろなことを我慢して、乗り越えていけるね。</p> <p style="text-align: center;">家康人生すごろくを作ろう 【図工・学活】</p> <p>・マスを作るために、家康にとってよかった話やつらい話など、たくさんエピソードを集めなくちゃ。 ・遺訓もうまく入れられないかな ・ゴールをいつにしようかな。 ・家康の生涯の順に並べようかな。 ・友達に遊んでもらったら、直したいところが見つかったよ。 ・友達のすごろくを見て、工夫を見つけたよ。 ・もっと遊びやすくしたいな。自分たちで遊び合うだけじゃなくて、他の学年の子にも遊んでほしいな。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 家康の自立の地であることを再認識できるように、大樹寺に見学へ行く。 家康人生すごろくをイメージできるように、最初の部分だけ作ったものを見せる。 戻るマスもあると、すごろくがおもしろくなることに気づかせ、家康にとってつらいエピソードにも目を向けさせる。 制作意欲が高まるように、他学年にも遊んでもらう機会を作ることを伝える。 自分たちの行動目標として捉えやすいように、家康からのメッセージとして、もう一度遺訓を読ませる。
いかす	<p style="text-align: center;">これまでの学習を振り返り これからの自分に生かそう</p> <p style="text-align: center;">・家康公遺訓の心に残ったフレーズを視写 【書写】</p> <p>・「怒りは敵と思え」が心に残ったから、ぼくは怒って友達とけんかしないようにしよう。 ・「人の一生は重荷をおいて〜」が好きだから、ぼくもどんなにつらくてもあきらめないよ。</p> <p style="text-align: center;">自分の未来を見つめよう 1/2成人式を開こう</p> <p>・ちょっとした事ですぐに怒らず、我慢して、友達の輪を広げていきたい。 ・どんなにつらくてもあきらめずに努力して、将来〇〇になりたい。 ・悔しいと思いを忘れないようにして、同じ失敗をしないような人になりたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 視写した用紙を台紙に張り、いつでも目に留まる所に貼れるようにする。 成人までちょうど半分であることに気づかせ、これからの10年の生き方を考えさせる。 保護者を招いて、これからの自分の目標を発表させる。